

令和4年度 国立吉備青少年自然の家教育事業

森のたんけんたい2022

1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

吉備の秋を感じながら自然に親しむ活動を通して、自然体験や自然の大切さを理解するとともに、家族のきずなや家族間の交流を深める。

2. 事業の概要

(1) 共催 株式会社おもちゃ王国（以下、「おもちゃ王国」と表記）

(2) 期日

令和4年10月15日（土）～10月16日（日）1泊2日

(3) 参加者

① 募集対象・人数 幼児とその家族・10家族35人程度

② 参加人数 9家族32人 【申込人数：81家族221人】

(4) 講師等

森 結希 氏（絵本専門士）

(5) 企画・運営のポイント

- ① 絵本専門士の方と事前に打ち合わせを行い、自然にまつわる絵本を読み聞かせに使うことで、その後の活動とつながりを持たせることができた。
- ② 民間企業との共催事業として、おもちゃ王国と協定を結び、互いの役割分担を明確にするとともに、来所や電話での打合せを繰り返し行いながら準備に取り組んだ。
- ③ 活動時間に余裕を持たせることで、空き時間に周辺の散策、所内のアスレチックで遊ぶなど、家族ごとに自然を楽しむ時間を作ることができた。
- ④ コース案内や景品などにおもちゃ王国のグッズを活用し、子供たちが喜ぶ雰囲気作りに努めた。

3. 活動の内容等

(1) 日程

10月15日（土）		10月16日（日）	
13:00	受付	6:45	起床・洗面・清掃
13:30	開会式	8:00	朝食
14:00	「絵本の読み聞かせ」	9:00	清掃・点検
15:00	「トレジャーウォーク・ ブラインドウォーク・ 裸足でチャレンジ」	10:00	「焼きマッシュマロ・カートンドック」
		13:00	閉会式
17:30	夕食		
18:30	「キャンプファイヤー」		
20:00	入浴		
21:00	就寝準備		
22:00	就寝		

(2) 活動の状況



【アイスブレイク】



【絵本の読み聞かせ】



【トレジャーウォーク】



【キャンプファイヤー】



【焼きマシュマロ】



【カートンドッグ】

4. 成果・課題

(1) 満足度

満足：88% やや満足：12% やや不満：0%

(2) 参加者の声

- ① キャンプファイヤーや野外炊事など子どもたちにとっても初めての体験をさせてもらい、とても満足しています。
- ② 絵本専門士の存在を初めて知った。知らない絵本ばかりでおもしろかったです。
- ③ 薪割りや自分たちで一から火をつけて楽しかったです。
- ④ キャンプファイヤーの火が思ったより大きく、ゲームも楽しかったです。
- ⑤ トレジャーウォークは自然に親しめる内容で、4歳も小学生も一緒に楽しめてよかったです。

(3) 成果

- ① おもちゃ王国との協定を例年に比べ、早めの時期から進めることができたことで、スムーズな運営を行うことができた。
- ② 薪割り、焚火台での火起こしは密にならず、幼児でも安全に行うことができた。スタッフが多かったことも安全に行えた要因の一つである。
- ③ 野外炊事では2～3家族ずつの班を作り、家族同士の交流ができるようにしたことで、親同士、子ども同士など1日目ではあまり見られなかった家族の枠を越えた関わりが見られた。

(4) 今後の課題

1日目は家族ごとの活動が多かったため、キャンプファイヤーでは他の家族との交流が少なかったように感じた。しかし、参加者からは「家族の絆が深まった」との感想もあり、家族ごとの時間を取ることも大切であるため、家族だけの時間と、他の家族との交流をはかる時間のバランスを検討したい。

担当：企画指導専門職付係員 角田 怜那